

One Source, Multi Devices

反応型ウェブソリューション

# SpiderView 製品紹介

株式会社スマーティージャパン

# C o n t e n t s

I. 反応型ウェブとは？

II. 製品ご紹介

III. バリュープロポジション

# C o n t e n t s

## I. 事業背景

1

反応型ウェブとは？

## N-Screen推進戦略：反応型ウェブデザイン

- **反応型ウェブデザイン**とは、ディスプレイの種類によって画面サイズが自動的に最適化される、ウェブページを意味します。
- **モバイル化**対応のため、ウェブページのリサイジングとスクローリングを最小化して可読性高める必要が生じます。
- 利便性の高いナビゲーション機能を用いて、使用者に**最適な視覚的体験**を提供するウェブ技術が必要になります。

技術的特徴：HTML5, CSS3 Media Query

ビジネス的特徴：ワンソース、マルチデバイス

### 反応型ウェブデザイン・N-Screen 構築戦略



Native App

- **新規デザイン・開発は生じる**
- **HTML5 & RWDは使わない**
- **多様なバージョンのソースコード存在**
- 機器・画面に従属的対応する
- サービスのため、Native Appを使用
- 開発・運営に費用が増加する

- **新規開発はしない**
- **HTML5 & RWDを用いる**
- 多様な機器を自動で認識する
- 単一サイトに単一ソースコード  
(One Source, One URL)
- **開発・運営費用が削減される**

New HTML5

- **新規デザイン・開発が生じる**
- **HTML5 & RWD**
- 新しい技術の習得が必要
- 開発費用の増加がみこまれる

# C o n t e n t s

## II. 製品紹介

1 SpiderViewとは?

2 アーキテクチャー

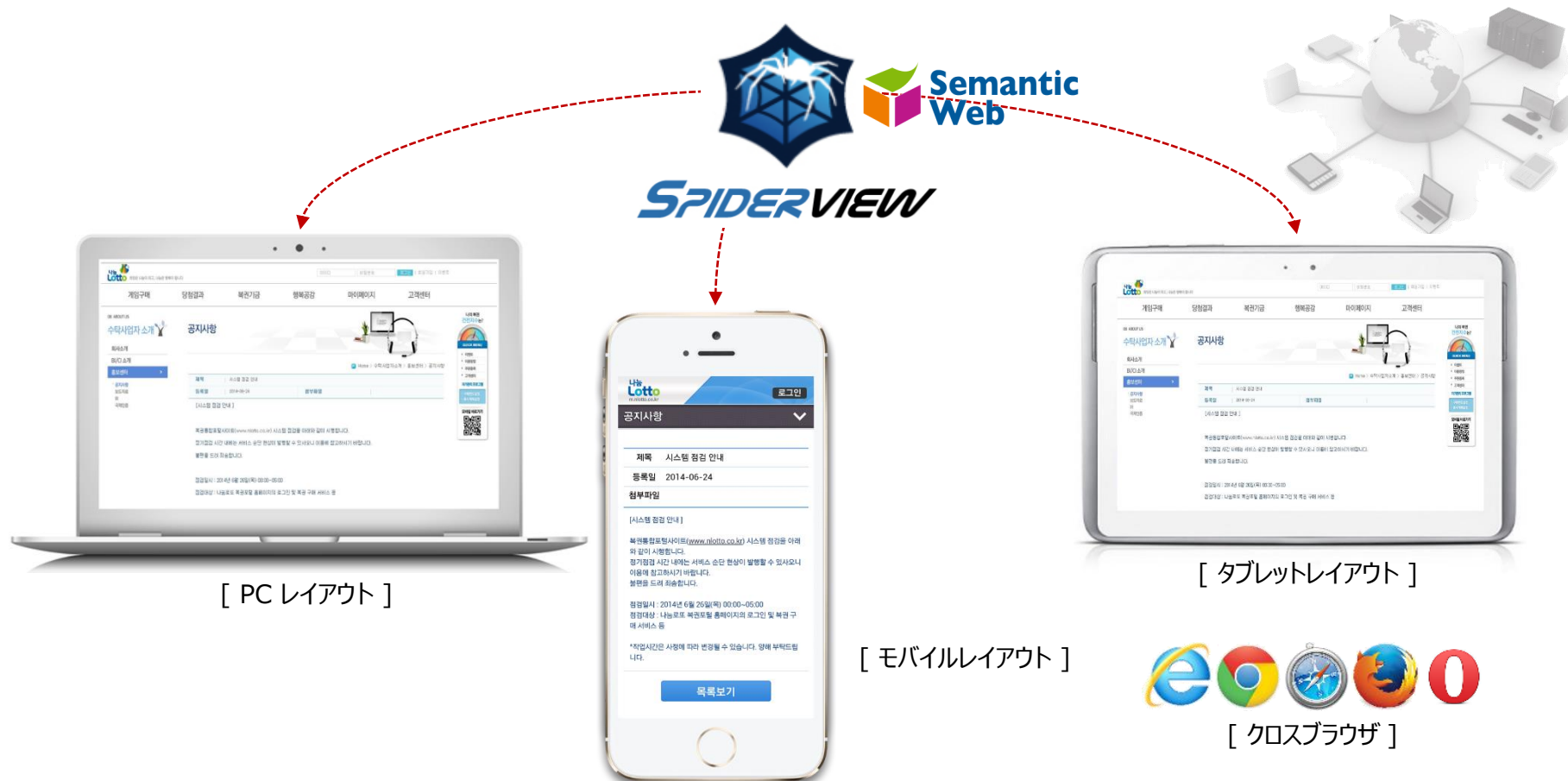
3 構築方案

4 モバイル変換作業

5 構築結果

# 反応型ウェブソリューション

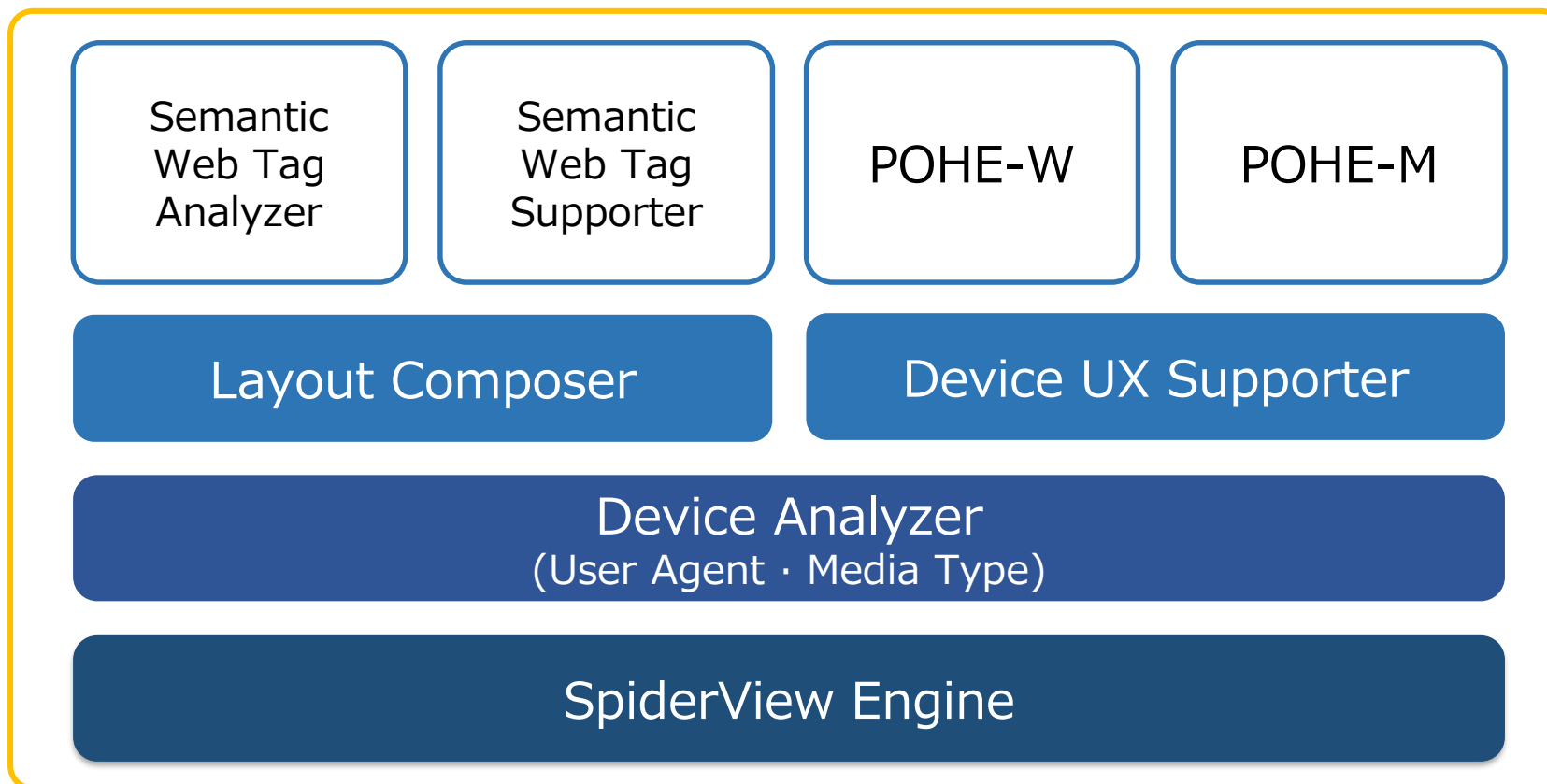
- SpiderViewとは、HTML5/CSS3/JavaScriptをベースにした反応型ウェブソリューションです。
- HTML5とSV専用のセマンティックウェブタグを分析し、PCとスマートフォン及びタブレットなど、多様な機器に適する画面を提供します。
- 適用することにより、一つのソースコードで多様な機器に適合するウェブページを開示することができます。



※ Internet Explorerは8.0以上のバージョンからサポートします。

# アーキテクチャー

- SpiderViewのアーキテクチャーは下記のとおりです。



- Semantic Web Tag Analyzer : セマンティックタグ分析
- Semantic Web Tag Supporter : 下位バージョンの互換性を提供 (I.E. 8 バージョン)
- POHE : HTML 属性ライブラリー : W(Web), M(Mobile)
- Layout Composer : 分析内容をベースにレイアウト構成 | Device UX Supporter : デバイス別 UX モジュール提供
- Device Analyzer : デバイスタイプ分析 (ユーザーエージェントとメディアタイプを元に分析)



<技術特許所有 (韓国)>

特許番号 : 第10-1341996号

## 分析 → 適用 → 検証

- SpiderViewの適用は、レガシーサイトが存在するサイトと新規開発、両方とも適用可能です。

## a. レガシーサイトが存在する場合：

分析

適用

検証



## • ウェブの構造分析

- 既存ウェブのソース構造を分析
- Menu, HTMLの構造分析
- TB, IMGの内容分析

## • SpiderViewのタグ適用

## ・ ソース

- HTML5構造のタグ適用
- SpiderView専用タグ適用
- 単一ウェブソースに適用
- 全体ウェブソースの内、構造的部分のみ簡単に適用

## ・ ウェブサーバー

- ウェブサーバーにSpiderView エンジン適用

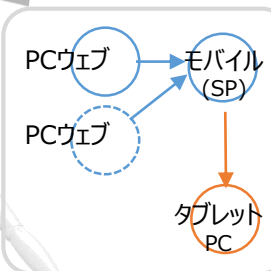
## • Nスクリーン結果検証

- スマートフォン、タブレットPCで結果検証
- 画面で構造的な部分の転換検証

## b. 新規で開発をする場合：

適用ガイド

※ 構築時：専門エンジニアがソース分析及び適用遂行、技術教育提供  
運営時：マークアップの基礎知識持ちの開発者が運営





# セマンティックタグの活用

HTMLエレメント	説明	備考
テキスト入力フィールド	・ 変換作業は不要	
動画	・ 変換作業は不要	
音響	・ 変換作業は不要	
メニュー	・ HTML5 構造のタグを利用	
イメージ	・ CSSを利用してデバイス別イメージを構成 / 倍率構造に変更	
チャート	・ HTML5 チャート : サポート可能 / Javascriptチャート : Javascriptのコンポーネントの種類によってサポートができない場合もある	・ フラッシュチャート : スマートフォンでフラッシュはサポートしていない
テーブル	・ SV 専用のテーブルタグを適用	

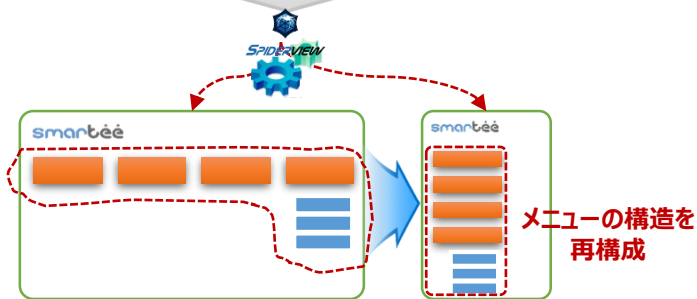
## メニュー

**“HTML5 標準タブを適用”**

```

<nav>
  <div>
    <ul>
      <li>
        <a href="/path/overview.jsp" device="pc">Overview</a>
        <a href="/path/product.jsp" device="pc">Product</a>
        <a href="/path/partners.jsp" device="pc">Partners</a>
        ...
        <a onclick="swapSubMenu(this)" device="mobile">Sub Menu</a>
      </li>
    </ul>
  </div>
</nav>

```



## イメージ

**“モバイル CSS を適用”**

```

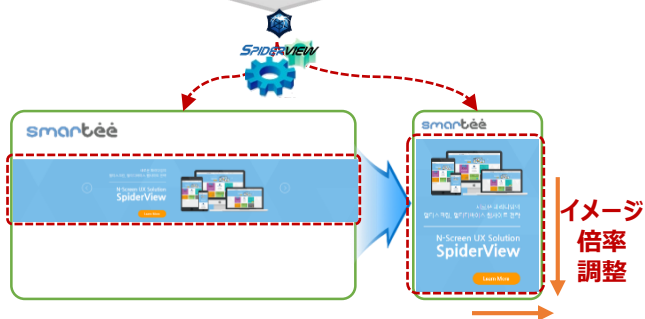


```

```

/*
 * 디바이스별 CSS 분기
 */
$$css_import$$("기존CSS.css", "pc");
$$css_import$$("모바일에맞게적용한CSS.css", "mobile");
/*
 * 모바일 전용 CSS
 */
img.big_size {
  width:100%;
}


```



## テーブル

**“SV 専用のタグを適用”  
(デバイスに合わせてレイアウトを自動的に変換)**

```

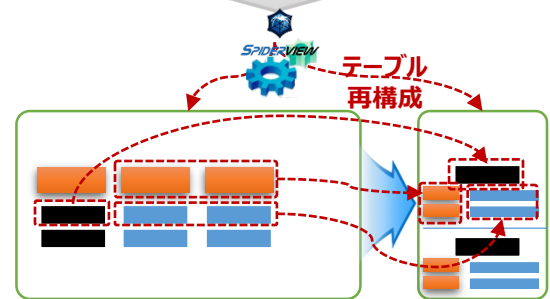
<table styleclass="table">
  <colgroup>
    <col style="width:200px;"></col>
    <col style="width:300px;"></col>
  </colgroup>
  <tbody>
    ...
  </tbody>
</table>

```

```

<pohe:table styleclass="table-style">
  <pohe:colgroup>
    <pohe:col style="width:200px;"></pohe:col>
    <pohe:col style="width:300px;"></pohe:col>
    <pohe:col></pohe:col>
  </pohe:colgroup>
  <pohe:tbody>
    ...
  </pohe:tbody>
</pohe:table>

```



## ワンソース (One Source) で多様なデバイス対応

- PCウェブ画面をモバイル画面に、適するレイアウトに構成させます。
- PCウェブのコンポーネントをモバイル画面に最適化されるように再構成します。
- 多様なデバイスに**N-Screen**を実現することができます。



# C o n t e n t s

## IIIバリュープロポジション

1

導入事例

2

定量的効果

3

バリュープロポジション

## 大型サイトで検証

- ナヌムロト(韓国)の、**次世代宝くじポータルサイト**の統合プロジェクトに導入されています。  
(ナヌムロト、連合宝くじ、インターネット宝くじ、年金宝くじ等、既に存在するウェブサイトを統合した大型ポータルサイト)
- モバイル画面に適用することで、**大量**のモバイルウェブページを**短い期間**で構築することができた事例になります。

150ページを2名で  
3週間の作業で構築完了



[ PC 画面 ]



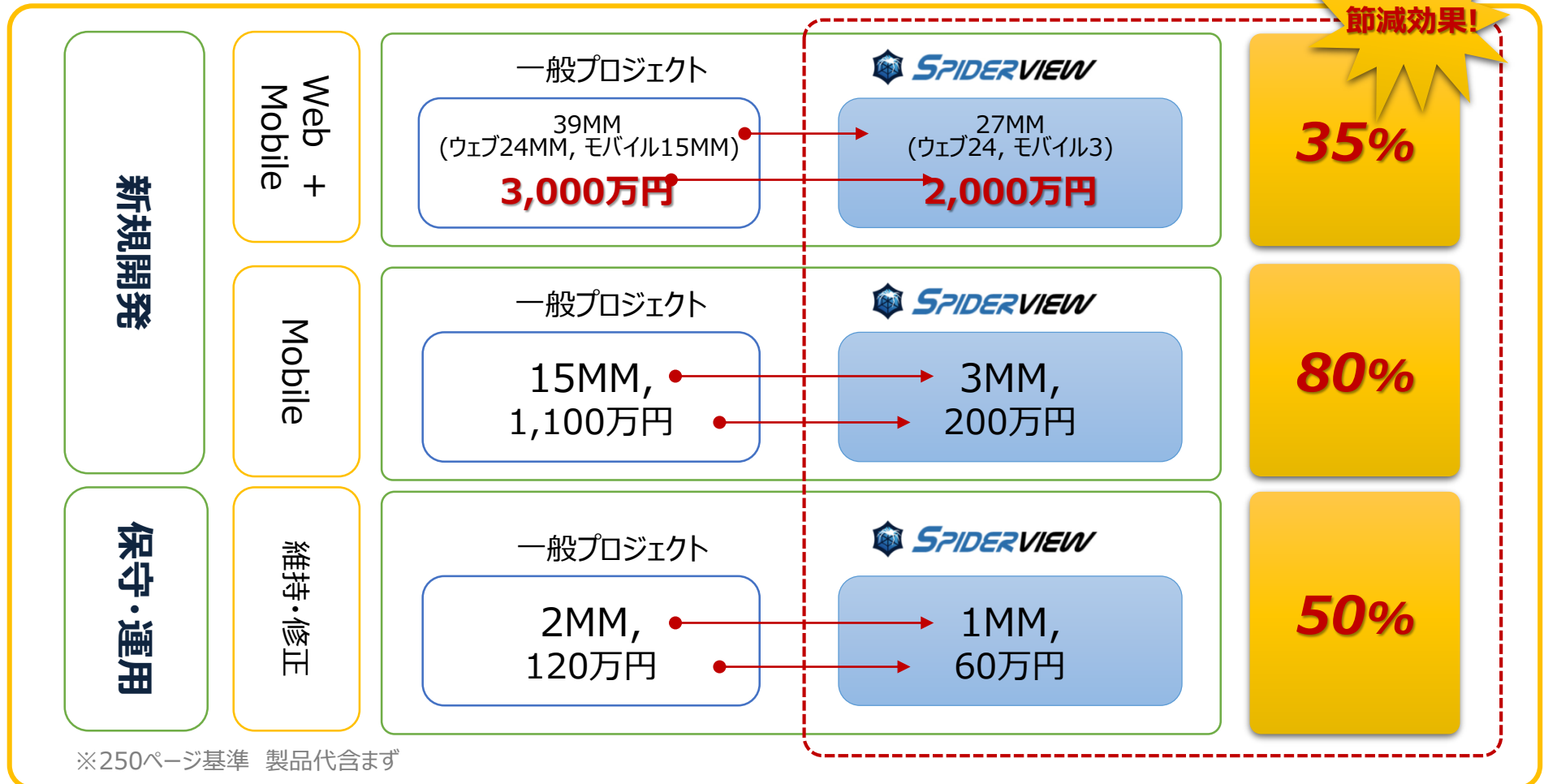
[ Mobile 画面 ]



※ ナヌムロトの同時接続者数は5万名以上になります。

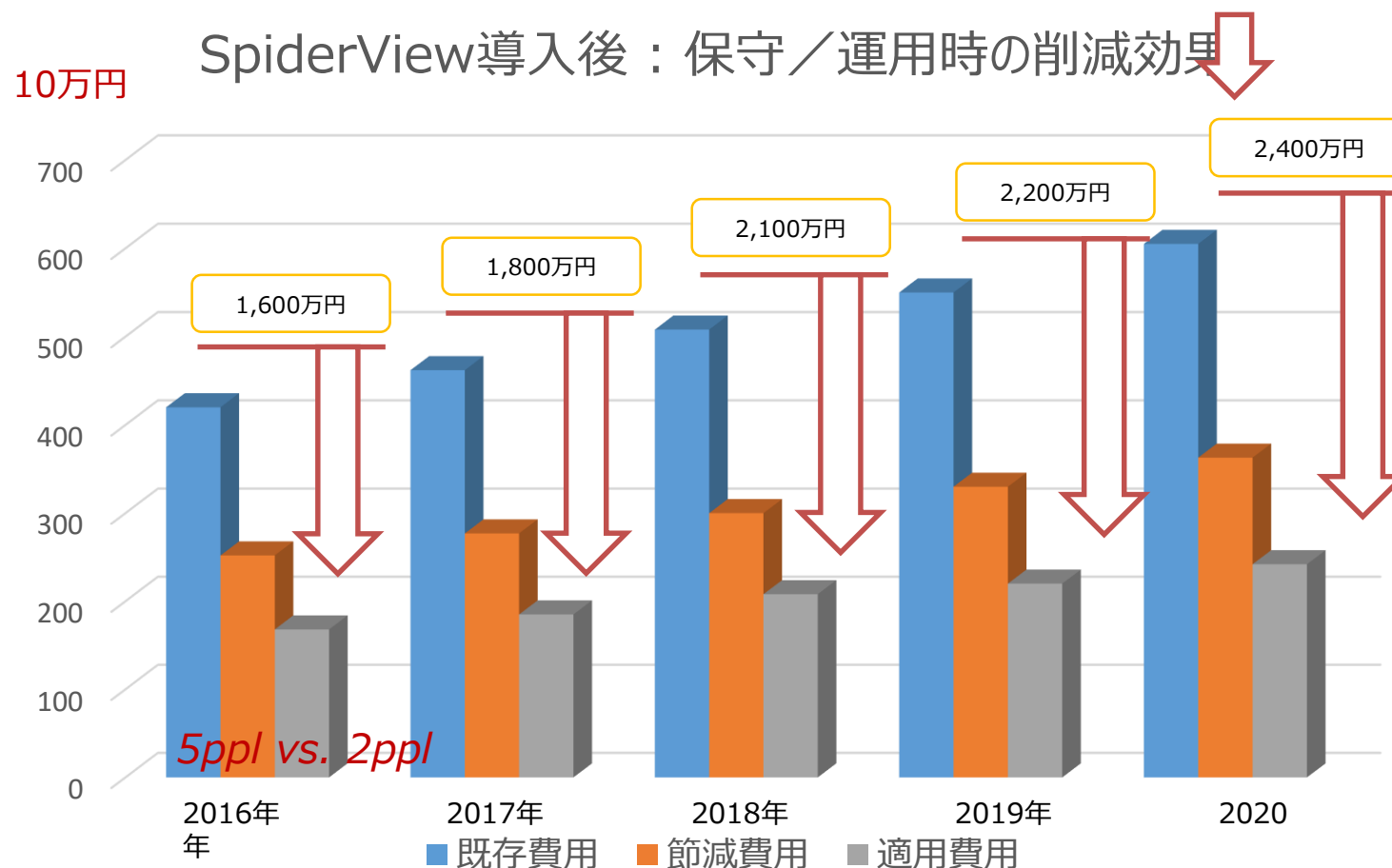
# 50% off !

- ナムロットで実際に適用した事例を基準で算出した、定量的効果が下図になります。
- 大型サイトのほど、費用節減の期待効果は高くなります。



# 65% off !

- 3 年間：5,000万 | 5 年間：1億



## フレームワークのパフォーマンス比較

- 他社フレームワークと比べ、早いローディング速度、多様なサポート環境との互換性などの技術的メリットがあります。

区分	SpiderView	S Framework	j Framework
開発難易度	低い	高い	低い
開発方法	マークアップ + スクリプト基盤	スクリプト基盤	マークアップ基盤
フレームワークの根幹技術	自社開発	ExtJS	jQuery
CSS スタイル	一般 CSS	Sass 基盤	ThemeRoller 道具サポート
用量 (gzip)	低い(選択してダウンロード可能) 44KB(SpiderView js) 最大 28KB(CSS)	大きい 161KB(extjs + sencha) 78KB(CSS)	普通 32KB(jQuery) 24KB(jQuery Mobile) 7KB(CSS)
デザイン自由度 (デザイン修正)	高い	低い	低い
表現自由度 (機能の多様性)	高い	高い	低い
ローディング速度	早い	遅い (動的にマークアップを生成)	普通 (動的にマークアップを生成)
ハイブリッドアプリ	サポートする	サポートする	サポートする
反応型ウェブ	サポートする	サポートする	サポートする
サポート環境	多様な環境に支援可能 iOS, Android, Windows Phone, Blackberry, Palm webOS, Opera Mobile, Firefox Mobile, Chrome for Android 等	限定的な環境のみ支援 iOS, Android, Blackberry 等	多様な環境に支援可能 iOS, Android, Windows Phone, Bl ackberry, Palm webOS, Opera M obile, Firefox Mobile, Chrome for Android 等
環境の最適化	サポート予定	サポートしない	サポートしない
最適化の対象	モバイル + デスクトップ	モバイル + デスクトップ	モバイル + デスクトップ



## 反応型ウェブ実現のための特許技術保有

- SpiderViewは、反応型ウェブ実現のための特許技術(韓国)を取得しています。
- SpiderViewは、マルチスクリーンをサポートし、運営が容易で標準技術へ対応したソリューションです。
- SpiderViewの導入によって、構築費用と運営費用の大幅削減が実現可能です。



제 10-1341996 호

- 反応型ウェブ実現のための**特許**技術
  - HTML5のセマンティックウェブタグを利用したN-Screenレイアウトシステム及び実現方法、登録特許 10-1341996(韓国)
  - モバイル機器分析、ソースコードのタグ分析及び画面実現に関する特許



- **マルチスクリーン**支援
  - **一つのソースコード**を使ってPC用ブラウザ、モバイル、タブレット等機器に合わせて適切画面提供
  - 他社モバイルフレームワークの場合、モバイルページとPCブラウザ用ページを別途で開発



- **保守**が容易
  - 他のモバイルフレームワークと違い、一つのコンテンツでマルチスクリーンをサポートするので、管理が容易
  - 他のモバイルフレームワークの場合、コンテンツの変更時、デバイスごとに修正が必要



- **標準**技術へ対応
  - グローバル標準技術のHTML5, CSS3を使用するため、殆どのブラウザへ対応
  - 下位バージョンのブラウザと互換性を支援する

Framework

- 自社で開発した**フレームワーク**を使用
  - jQueryまたは他のJavaScriptフレームワークを利用しないで、自社で開発したフレームワークを使用
  - jQueryまたは他のJavaScriptフレームワークと並行して使用することができる



- **ソリューション**で**実現**
  - モバイル構築の結果物が開発者個人の能力に頼っていない
  - ソリューションの導入で一貫性のあるモバイルウェブページを提供することができる





**SPIDERVIEW**

**Maximize Mobile Competitiveness !**

**お問合せは、下記の連絡先まで  
お願いします。**

**smartee**

株式会社スマーティージャパン

[www.smartee.co.jp](http://www.smartee.co.jp)

**We Bring You Mobile Website !**

技術支援 : [support@smartee.co.jp](mailto:support@smartee.co.jp) , 営業 : [sales@smartee.co.jp](mailto:sales@smartee.co.jp)  
東京都新宿区住吉町7番3号 サンライズビル302

Tel : 03-5341-4995

Fax : 03-5369-3797